U12 選手・保護者の皆様
U12 役員・指導者の皆様

「今後のミニバス大会開催について」

盛夏の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素より当部会活動に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度の新型コロナウィルス感染拡大により、日常生活はもとよりミニバス活動にも多大な影響が生じております。一時的に感染の縮小がみられましたが、残念ながら再び全国的に感染拡大傾向です。
ただ、幸い道内において爆発的感染はみられないため、苫小牧地区バスケットボール協会としては自治体や上部組織のガイドラインに沿った形で、段階的に活動を再開させていく方針でおります。
そこで、特に６年生には１度でも多く大会を開催し、小学校生活の思い出の１つとして頂けるよう、年度当初の計画を変更し、別紙の通り大会を開催する方向で調整に入りました。
しかし、未だ感染拡大リスクは潜在しており、今後の感染状況によっては思うように計画が進まない事も予想されますので、ご承知おき頂ければと思います。

現在の道内行動制限緩和レベルは「STEP3」に位置付けられ、北海道バスケットボール協会の「活動ガイドライン第３版」においても「活動レベル３」となっております。
これらのガイドラインに沿って開催するため、様々な感染予防対策や制限が必要となります。
これらの対策は誰も経験した事もなく、いわば選手・保護者・指導者・役員の「チャレンジ」であります。
健康・安全を最優先に大会を開催し、試行錯誤しながら進めていく事になるかと思いますが、皆様と力を１つにプレイヤーズファーストの精神で、子供達のために最大限努力していきたいと考えております。

今回計画する大会で最も大切な事は、試合の勝敗ではありません。できる限り安全に大会を開催できるかという試験的な大会になります。無事に「新たな大会方式」を終え、今後の大会も開催できるのかの第一歩となる事が重要と考えます。選手・保護者・指導者・役員が一体となっての「チャレンジ大会」であります。

現状は、世間の感染状況に合わせて段階的に活動を再開していく状況です。今大会からは昨年のように開催できませんが、子供達にバスケットを行える場を少しでも多く提供できるよう関係者一同努力していく所存です。
今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和２年８月１日
苫小牧地区バスケットボール協会
U12 部会理事長　　菅原　朝也